

五九



決行指定

局長

決裁指定

永久

保存期限

事務次官
參與官
回付
決裁前連帶
決裁後課名

決行決裁後
回覽課名

永久
甲
三
千

受領
番號
參第九四三號

起元應(課)名
技術本部

件名
八景式旋回機關銃(特)假
制式制定ノ件

大臣



次官



高級
副官



書記官

審案
書記者

主務
局長

主務
課長

主務課員

主務副官
官房御用掛

主務局
號
銃三第四八七號
受領
昭和七年十一月六日
提出
昭和七年十一月六日
大臣官房
了結
昭和七年十一月六日

連帶
局長

課長

局長

課長

決行後
決回
(裁決)覽

1040

東京市立中央図書館
資料部
収容

37

審案
筆記者

1040

東京市相模野
三井物産
倉庫
録
録

陸普

副官ヨリ技術本部長へ通牒

首題機關銃十一月二十二日附申第六九二號上申ノ通定メラルヘキニ
付該圖面竝概説各九十三部送付セラレ度

陸普第七〇四七號

昭和七年十二月廿九日

右圖書送付アリタル後左案決行相成度

陸普

副官ヨリ別紙配賦表ノ箇所へ通牒

首題機關銃別紙圖面ノ通定メラレシニ付該圖面並概説各
部送付
ス

追テ本銃ニ關スル修正實施區分表別紙添付ス

陸普第六八一號

昭和八年貳月九日

昭和八年四月六日

奉送

回意

八九式旋回機図銃(特)									
兵	配賦箇所	部数	配賦箇所	部数	關東軍	要	支那駐屯軍	塞(一七)各	一
兵器局		一							
教育總監部		四							
兵器本廠		一							
造兵廠		四七							
技術本部		一							
航空本部		八							
築城部本部									
師團(除第三師團)(一五)各		一							
第二師團		二							
第三師團		二							
臺灣軍		一							
計									

九二



參第九四三

陸技本甲第六九二號

八九式旋回機關銃（特）制式制定相成廢件上申

昭和七年十一月廿二日 陸軍技術本部長 緒方

陸軍大臣 荒木 貞 夫 殿

首題ノ件別紙圖面ノ通制式制定相成度細目名稱表二通兵器制式圖（一一二）
一通概說審査經過ノ概要及修正實施表各二通相添へ上申ス

添付書類

八九式旋回機關銃（特）制式圖（一一二）

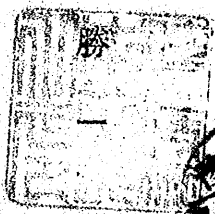
同 細目名稱表

同 概 說

同 審査經過ノ概要

同 修正實施表

一 通
二 通
二 通
二 通
二 通



陸軍

八九式旋回機關銃（特）概説

一、目的

重燃撃機塔載用トシテ彈藥彈子ノ飛散ヲ防止スル目的ヲ以テ八九式旋回機關銃ノ彈倉及其他ノ一部ヲ改修ス

二、名稱、構造機能

本銃ハ彈倉ヲ除クノ外概ネ八九式旋回機關銃ニ同シ

彈倉ノ内部ニ八九〇發ヲ裝着シ得ル如ク彈子一八箇ヲ連結帶トナシタル保彈帶ヲ收容シ射チ盡シタル保彈帶ハ壓桿發條力ニ依リ逐次彈倉ノ側板内面ニ回轉シ繰出サル如キ構造ヲナス

八九式旋回機關銃（特）審査經過ノ概要

一、審査起源ノ大要

八九式旋回機關銃ヲ重爆撃機ニ搭載ノ場合飛散スル挿彈子ニ依ル螺旋機及操縱者ノ損傷ヲ防止センガタメ彈倉及其ノ他ノ三部ニ改修ヲ實施セントス

二、審査經過ノ概要

昭和七年六月本銃三挺ヲ次ノ項目ニ就テ航空本部ニ實用試験ヲ委託ス

1 機能ノ良否

2 堅牢性

3 操作及取扱上ノ難易

4 彈倉一箇ニツキ保彈帶一箇ニテ可ナルヤ又ハ保彈帶豫備品ノ要否

昭和七年十月航空本部ヨリノ右試験ニ對スル成績次ノ如シ

本試験ハ八九式旋回機關銃トノ比較試験ヲセシモノニシテ機能及堅牢性等良好ニシテ又操作及取扱モ寧ろ容易ナルヲ以テ前方銃坐用トシテハ好適ノモノト認めラ

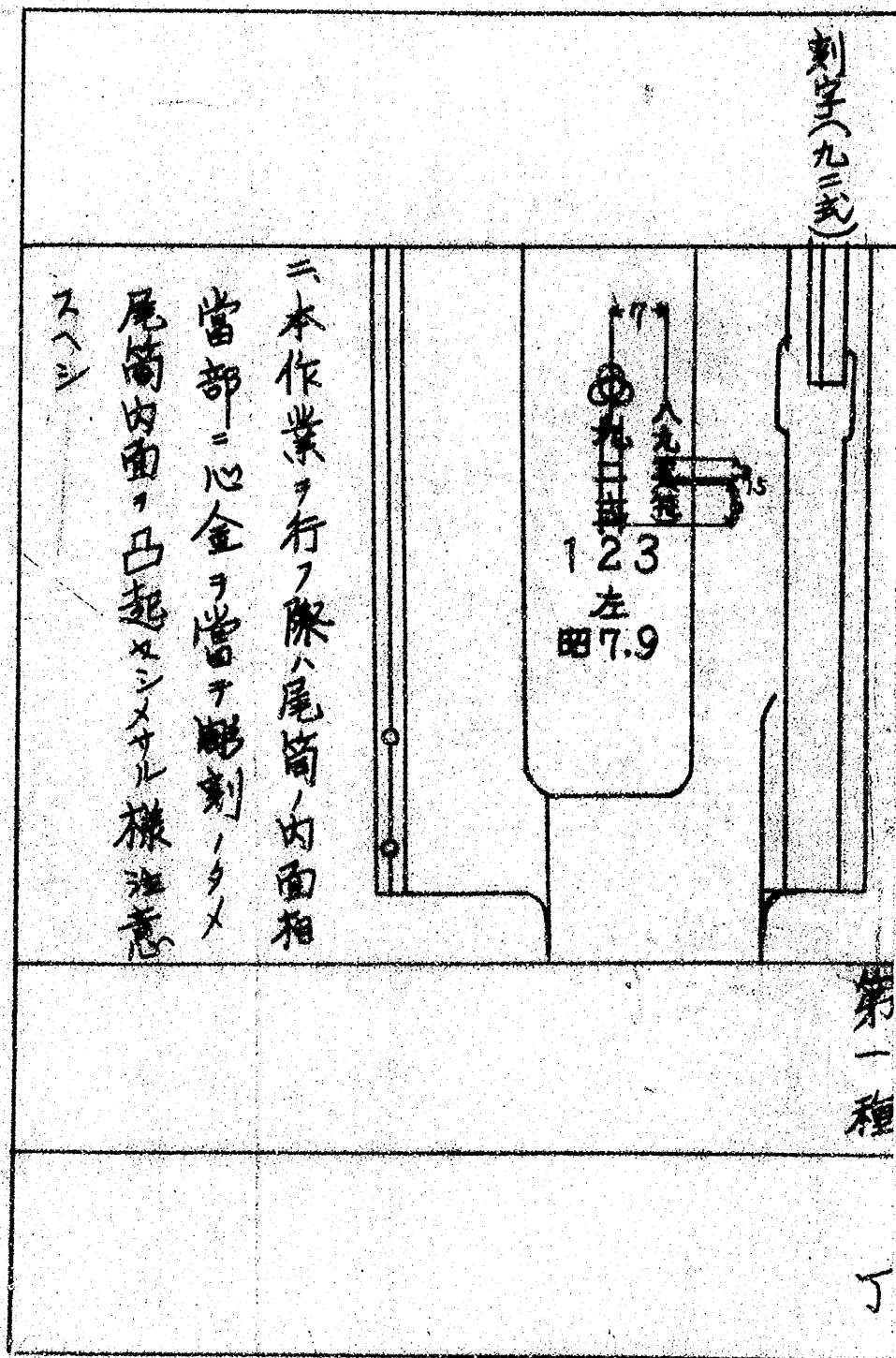
ル又特ニ顯著ナル現象ハ照準發射並其持續即チ射撃ノ過程ヲ安靜容易ナラシメ從
 テ發射良好ナルニアリ其ノ成績良好ニシテ實用ニ適スルモノト認ム
 以上試験ノ結果成績良好ニシテ實用ニ適スルモノト認メ茲ニ制式ヲ上申スルコト
 ニ決定ス

八九式旋回機関銃(特)修正實施表



本八九式旋回機関銃(特)ハ目下九式旋回機関銃ト稱シ製作(既ニ若干各部隊ニ支給サルモアリ)シアルモノニシテ本銃制定ニ伴ヒ次ノ通現品ノ部名ヲ改訂スルヲ要ス

修正スベキ部品 名稱	修正 要領	修正範圍	實施区分
尾筒上面ノ	九式ヲ「八九式(特)」ト訂正スルモノシテ其改刻要領ハ次ノ通トス ハ鑿類ヲ以テ當該文字「九式」上ニニ縦線ヲ刻シテ抹殺シ其右方ニ徑三毫刻印ヲ以テ「八九式(特)」ト改刻ス(左圖参照)		



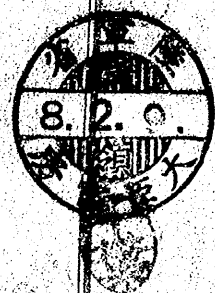
豫備品画属 品画及照準 具画蓋ノ上 面	銃箱及彈倉 箱体側面及 蓋ノ上面
前項ニ同シク九ニ旋機銃ヲハ九 銃トテ鉋削シハ九旋機銃(特) ト書換ヘ乾燥シタル後フワニスヲ 塗施スルモノトス	前項ニ同シク九ニ旋機銃ヲハ九 旋機銃(特)ト訂正スルモノニテ當 該文字上ニ茶褐色塗料ヲ塗施シ 十分乾燥シタル後白フペンキ等 ヲ以テハ九旋機銃(特)ト書キ 換ヘルモノトス
第一種	第一種
丁	丁



昭和七年

陸軍省
第九回三ノ其一

陸技本甲第五七號



八九式旋回機關銃（特）圖面竝概説送付ノ件通牒

昭和八年二月八日

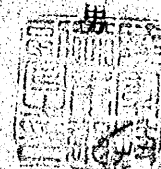
陸軍技術本部副官 横井 爲

陸軍省副官 飯田 貞固 殿

客年十一月二十九日附陸普第七〇四七號通牒ニ係ル首題ノ圖面竝概説

（圖面貳枚 概説壹枚）

送テ現品ハ陸普番號押捺ノ上銃砲課ヘ直送可致ニ付承知セラレ度



陸軍

局長

永久

保存期限

決行（決裁）後
回覽課名

起元慶(課)名
技
術
本
部

八九式旋回機關銃（特）細目名稱表制定ノ件

書記官

高級
副官

主務課長

主務課員

主務副官
官房御用掛

審案
筆記者

(決)行決 覽回後	帶連
長局	長局

五

連

長 課

長 課

(裁決)行決
覽 回 後

長篇

長局



1052

李雲決行
官房中



審案
筆記者

1052

本案決行相成
官房中

鉄
砲
深

陸普

副官ヨリ別紙配賦表ノ箇所へ通牒

首題機關銃細目名稱表別紙ノ通定メラレシニ付平時用 部送付ス

追テ配賦區分ハ八九式旋回機關銃ト同様ニシテ且其次ニ繰込ヘキ
モノニ付申添フ

陸普第三五二四號 昭和八年六月二日

細目名稱表ハ別紙原稿ニ依リ官房ニ於テ七〇〇部印刷相成度

昭和八年七月廿七日

陸普
野

航空本部	築城本部	技術本部	造兵廠	兵器本廠	教育總監部	參謀本部	兵器局	整備局	軍務局	大臣官房	配賦箇所	員数
一一	一	一五二四	五六七	三二	九	三	三	二	三	二		
師							憲兵司令部	侍從武官	經理學校	陸軍運輸部	配賦箇所	員数
團	第	第	第	第	第	近衛						
	六	五	四	三	二	一						
	九	五	七	一	七	九	二	一	一	九		

兵器細目名稱表（八九式旋回機関銃（特）） 配賦表

[illegible]

アジア歴史資料センター

図 目	陸 普 副官ヨリ別紙配賦表、箇所へ通牒	首題製作圖（目錄共貳拾七枚） 部送付ス	陸普第四一四九號 昭和九年七月六日	昭和九年七月廿一日	詳見後			
----------------	--------------------------------	--------------------------------	------------------------------	------------------	------------	---	---	--

八九式旋回機関銃

(特) 配賦表

配賦箇所	部数	配賦箇所	部数
兵器局	一	臺灣軍	一
教育總監部	四	關東軍	一
兵器本廠	一	支那駐屯軍	一
造兵廠	四		
技術本部	六		
航空本部	九		
築城本部			
師團(除第二第三師團)	(一五)各一		
第二師團	二		
第三師團	二		
計			九十七



七年

陸軍省第九四三番其二

陸技本甲第三四三號

八九式旋回機關銃（特）製作圖送付ノ件通牒

昭和九年六月二十三日

陸軍技術本部副官 横井 爲

陸軍省副官 牛島 滿 殿

客年二月九日附陸普第六八一號制定ニ係ル首題兵器ニ對スル製作圖（目錄共貳拾七枚）調製中ノ處完了セシニ付九拾八通送付ス



軍

943